

平成30年度 研修レポート⑤

年間目標：「介護保険制度のみにとらわれず、幅広い知識を学ぼう」

研修タイトル	「ケアプランと個別サービス計画書の連動」～根拠ある評価を行うために～ 1日目：アセスメントとは何か？再確認と深化
講師	逗子市社会福祉協議会 さくら貝サービス事業所 所長 坂本文典氏
日時	平成30年12月19日（水） 19：00～20：30
会場	鎌倉市福祉センター 第1・第2会議室
参加人数	56名
研修内容	アローチャートを活用し、アセスメントにおける情報収集と原因分析をグループワークにて確認。
感想 アンケートより (抜粋)	<p>○アローチャートは初めてでしたが、言葉よりも可視化できるので、よくわかったと思いました。（訪問介護）</p> <p>○アセスメントの情報収集と分析について何のために情報を集め、それをどうしたいのか？プランに反映させることの大切さを知りました。（ケアマネジャー）</p> <p>○アローチャートで分類するとわかりやすく、ケアワーカーでも利用者に対して原因分析ができるのではないかと感じました。（通所）</p>

